

◎勝利の経典『御書』に学ぶ 四条金吾殿御返事（八風抄）

八風に侵されない不動の人、すなわち、何ものにも揺るがぬ心で、絶対的な幸福を追求する人こそが「賢人」です。真実の信仰者の究極の姿も、ここにあるのです。

（『勝利の経典「御書」に学ぶ 17』58 ページ）

◎四条金吾殿御返事（八風抄）

「だんなと師とおもいあわぬいのりは、水の上に火をたくがごとし。」

（御書新版 1566 ページ・御書全集 1151 ページ）

◎世界を照らす太陽の仏法 第 70 回

苦境を打開し、宿命を転換するにあたって、大聖人が強調されたのは、師弟の「思いを合わせる」ことでした。師匠と心を合わせる祈りこそ、無敵だからです。具体的には“師匠ならどうされるだろう”“今こそ弟子として立ち上がる時だ”と、求道の心で唱題することです。

（「大白蓮華 2021 年 2 月号」40 ページ）